



# 同窓会だより



江戸川総合人生大学同窓会  
令和4年1月12日発行 第46号

<https://www.jinseidaigaku-dousoukai.net/>

## 特別寄稿：SDGsとは ～卒業生の目標とターゲット～

江戸川総合人生大学 学長 北野 大



初めに

SDGsとは Sustainable Development Goals のことであり、日本語では「持続可能な開発目標」と訳します。これは2015年に国連総会で採択された17の目標と169のターゲットからなる文書です。

本稿ではSDGsに至る道、その特徴、私たちが市民として心すべきことを記すことにします。

### 1. SDGs への道

1972年「成長の限界」という本がローマクラブにより出版され、このままの人口増加や資源消費が続くと、あと100年で地球の成長は限界に達するという警鐘を世界に鳴らしました。

1980年代に入ると「ブルントラント・レポート：我ら共有の未来」が出版され、この中で「持続可能な開発」の概念が打ち出されました。持続可能な開発とは、「将来の世代がそのニーズを充足する能力を損なわずに、現世代のニーズを充足する開発」を意味します。

持続可能な開発を達成するためには、経済成長、社会的包摂、環境保護という3つの主要素を調和させることが不可欠です。1992年「地球サミット(リオサミット)」で現在の持続可能な開発に関する行動の基本原則である「リオ宣言」と、これを実行に移すための行動綱領としての「アジェンダ 21」が採択され、2000年に国連ミレニアム開発目標「MDGs」が2015年を年限として開発途上国の貧困・教育・健康・環境などを改善するための8つのゴールと21のターゲットが採択されました。そして2015年 MDGs の後継として SDGs が採択され、2030年までに達成すべき持続可能な開発目標が決められたわけです。

### 2. SDGsの特徴

とくに注目すべきは「誰一人取り残されない」と「先進国・途上国共に適用」する考え方です。



### 3. 17の目標

これらを右図にしめします。

※次ページに続きます。

## 市民として大切な SDGs

もちろん、SDGsすべての目標が大切ですが、ここでは特に卒業生に理解していただきたい目標とターゲットの番号を示します。

**目標 7:すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する**

【ターゲット 7.2】2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。

**目標 11:都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエント(回復力)かつ持続可能にする**

【ターゲット 11.2】2030年までに、脆弱な立場にある人々、女性、子供、障害者及び高齢者のニーズに特に配慮し、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善により、全ての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する。

**目標 12:持続可能な消費と生産のパターンを確保する**

【ターゲット 12.5】2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

### 参加型特集 『これからの私の楽しみ』 要約版 全文はホームページをご覧ください



子ども10期 佐井 幸子

自宅で過ごすことが多くなった日々が続く中、ある日 主人に「お前にはずいぶん苦勞をかけたから、あちらに行くときは綺麗にして送ってやるから安心しろ」と言われました。「残された人生は好きに生きよう！」『時は命』自分には何ができるのか考えてみました。

- ・着物大好き:着物文化を少しでも維持できるよう、着物を活用し、着付け、小物作りを教えたい。
- ・子ども大好き:四人の子どもを育てた経験から悩んでいる子どもたちに関わり、その笑顔を見たい。

足踏みをしているうちに人生が終わりにならぬよう、早めに足を前に出さねばと模索中です。



子ども12期 土岐 光子

私は、コロナ禍においてもきちんと感染予防対策を取ってインドダンス、フラダンス、気功、フードバンクと活動してきました。

特にフードバンクは、このような厳しい時だからこそ休まず、困っている方々のため、活動してきました。品物を置く場所を必死で探し、空き家や、区の施設を利用させていただき何とか続行できました。江戸川区の三つの団体でチームを作り、廃校をフードバンクの活動場所として提供して欲しいと区に要請しています。

人生大学の活動の場としても区と協力して取り組んでいきます。それを実現していくことが私の楽しみです。



介護6期 川島 多美子

赤くて丸い植物が丘一面に植わっています。見たこともない光景がチラシの中で広がっていました。忍耐生活から解放されつつある今、私の好奇心が目覚まし、この見たこともない場所へ行ってみたくなりました。そこは茨城県国営ひたち海浜公園でコキアという植物の光景でした。ここ数か月間、特急列車に乗ることもなかったので車内の空気や椅子の感触が何だかとても新鮮でした。

31.5haといってもピンときませんが、とにかく広くて大きな公園と赤い絨毯のコキアの丘にはびっくりしました。さらに驚いたのは人の多さでした。

丘の途中では、密をさける整理人まで出るほどの混雑ぶりでした。これからはプチ旅行も楽しんで行きたいと考えています。私のSDGsになりそうです。

## 第15回総会を開催しました

第15回総会が10月26日、江戸川区総合文化センターで開催されました。検温や手指の消毒など、しっかりと感染予防対策がとられるなか、96人の同窓会員が参加しました。

松沼満子副会長の司会で始まった総会は、前田直義会長のあいさつのあと、来賓の人生大学事務局の中川恵美子係長からあいさつを受けました。

討議を通して、「同窓会メンバーとして輝こう！ 地域でより輝いて」とする次期活動方針、予算、新役員体制など、提出されたすべての議案が賛成多数で承認され、松浦松子新会長のもと、同窓会は新たな一歩を踏み出しました。

今総会では、3期6年間にわたって重責を担ってきた前田前会長が退任されました。長年の労をねぎらい、松浦新会長から花束が贈られました。いまだコロナ感染の不安が消えないなか、総会成功に協力いただいたみなさんに感謝します。

～詳細は同窓会ホームページをご覧ください。たくさんの写真も掲載しています～



## 新会長のあいさつ

第15期同窓会会長 松浦 松子



創立15年周年を迎える節目に同窓会会長に選任され、改めましてその重責をかみしめております。

コロナ禍で活動もままならない状況下、会員の皆様も地域での活動に苦慮されておられることと推察いたします。同窓会では、立場や方法は異なっても同窓生としてそれぞれ輝き続けていただくためには、会員の皆様の多様なニーズに寄り添う同窓会を目指していかなければならないと考えています。

また、同窓会と在校生が車の両輪として共に輝き、大学の発展に寄与していかなければなりません。このことを踏まえて総会において第15期同窓会活動方針を提案し採択されました。

【スローガン】「同窓会メンバーとして輝こう！ 地域でより輝いて！」  
～同窓会として会員がそれぞれの立場、環境で輝けるように支援していく～

取り組む重点項目は、以下の3つです。

- 1.同窓会組織の在り方改革
- 2.会員相互の情報を共有し、活動を支援
- 3.在校生との交流の活発化

2021年7月「改革委員会」からの提言がありました。また、クラス幹事会運営についてなど多くのご意見を頂いております。これらの課題解決へ向けて、「無理なく、楽しく」会員の皆さまと一緒に考え『魅力ある同窓会』の実現に向け邁進したいと考えています。副会長は、松沼満子さん、品田正子さん、門田信雄さんです。どうぞよろしくお願いいたします。



第15期 役員の皆さん

## 新部会長のあいさつ

### ≪総務部会≫

総務部会長 谷村健次郎

同窓会への入会と同時に総務部会長になり、総務の仕事ばかりか同窓会についてもよくわからない状態です。皆さんのお力をお借りして業務を遂行していきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

総務部の仕事で重要なのは、会員情報を適切に管理し、必要な情報が必要な方に届くようにすることだと思ひます。まずは、同窓会内で情報流通の要となるクラス幹事の方へ確実に情報が伝わり、クラス幹事会で幹事同士が情報交換できるようにしていきたいと考えています。



### ≪活動部会≫

活動部会長 鈴木町枝

第15期活動部会では5名の部員で始まり、作業内容も多く忙しい新年度を迎えることとなりました。新会長のもと改革をテーマとした新たな活動が増えています。

会員の皆様が楽しんでいただける企画、在校生も気軽に参加できるイベントを開催していきたいと思ひています。皆様のご協力があればこそできる活動です。ご参加いただければ嬉しく思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



### ≪広報部会≫

広報部会長 加藤道雄

広報部会は「同窓会だより」を発行する事が、主な仕事と今までは思ひていましたがそれでは何も変化がありません。それ以上を目指します。もちろん「同窓会だより」を会員の皆様が手に取って、見ていただけますよう新しく変わりたいと思ひます。この一年の変化を見ていてください。よろしくお願いいたします。



## お知らせ

◎令和3年9月10日(金) タワーホール船堀に於いて[江戸川総合人生大学第15期生の卒業式](#)が行われました。江戸川まちづくり学科22名、国際コミュニティ学科15名、子育てささえあい学科4名、介護・健康学科18名 以上59名の皆様が卒業されました。

◎令和3年10月6日(水) 東部フレンドホールに於いて[江戸川総合人生大学第17期生の入学式](#)が行われました。江戸川まちづくり学科26名、国際コミュニティ学科29名、子育てささえあい学科22名、介護・健康学科23名 以上100名の皆様が入学されました。

### ≪編集後記≫

今号は新体制になり、初めての「同窓会だより」の発行です。コロナが終息しても多難な事が多々ありますが、部員一同頑張りますのでよろしくお願いいたします。

皆様が発表できる「これからの私の楽しみ」の特集を組みました。同窓生の方により多く投稿していただきたく、会員皆様の「生の声」が聞けるコーナーを設けていきます。また学長に原稿をお願いしたところ、快く引き受けていただき本当にありがとうございました。

広報部会長 加藤道雄

### ≪第15期広報部会≫

広報:加藤道雄(まち11)、宇佐見かつ子(国8)、黒田健司(国13)、高津陽子(まち14)

HP:品田正子(国1)、川島多美子(介6)、長谷川忠(国6)、五十嵐英男(子10)、石井教文(国14)



「同窓会だより」は皆さんの会費で作っています。